



▶ Commvault ソフトウェア: エンタープライズのクラウドバックアップとアーカイブをシンプルに

構造データと非構造データの保存、管理、保護の ABC

今日のエンタープライズ組織は、グローバルなビジネス要件を満たすため、さまざまな OS、アプリケーション、サーバー、ストレージに依存しています。成功を収めるには、高速なバックアップとリカバリだけでは十分ではありません。データが存在しているすべてのストレージ階層でアクティブにデータを管理し、これにアクセスし、活用する必要があります。さらに、予算とパフォーマンスの両方の要件を最も効果的に満たすストレージとインフラストラクチャを、自由に導入できる必要があります。

Commvault ソフトウェアは、構造データと非構造データの両方を保存、管理、保護するための包括的なアプローチを提供します。コスト効果が高く、効率的で、高パフォーマンスな Commvault ソフトウェアは、データ ライフサイクル全体を通じて進化し、ストレージと管理にかかるコストをデータの価値に合わせるすることができます。さらに、非常に簡単なシンプルさで、データ保護のニーズを満たします。

COMMVAULT ソフトウェアのハイライト

- 25 種類以上のクラウド ストレージ プラットフォームをサポート¹
- データ保護とリカバリの統合
- スナップショット、バックアップ、アーカイブ、レポートを柔軟に選択
- データのサイロ化をなくす単一の仮想レポジトリとインデックス
- 高速なワンステップリカバリとデータ アクセス
- ベンダー ロックインのないマルチベンダー ストレージ環境のサポート
- 企業全体でのデータの迅速なリカバリ、アクセス、活用



▶ 今日のエンタープライズ データは "みな同じ" とは程遠くなっています。そのため、お客様のデータ保護、バックアップ / リカバリソリューションは、データソース、ファイル タイプ、ストレージ メディア、バックアップ モード (スナップショットからストリーミングまで) に対応する必要があります。

▶ 異種混合環境にあるエンタープライズ向け統合データ保護ソリューション

今日の企業は、オンプレミスからクラウド、その中間のハイブリッド環境まで、さまざまなハードウェア、アプリケーション、プラットフォーム、アーキテクチャを使用しています。Commvault ソフトウェアは、完全に統合、一元化されたソリューションで、単一のコードベースと単一のインデックスをベースに、すべてのデータソース、ファイルタイプ、アプリケーションを保護します。保護したデータは仮想データレポジトリに保存されるので、従来のスナップショット、バックアップ、アーカイブ、レポート製品がもたらすデータのサイロ化をなくします。その結果が統合された自動データ保護プラットフォームで、エンタープライズデータがどこにあっても、そのすべてのデータを見ることができます。

Commvault は業界をリードするストレージ、システム、環境を幅広くサポートしているので、特定のベンダーの高価なストレージ製品にロックインされることがありません。そのため、あらゆる選択を自由に、俊敏かつ効率的に行うことができ、求めている最新の技術を活用して、変化するビジネス要件を満たすことができます。

クラウドでは、Commvault ソフトウェアは 25 種類以上のクラウドストレージプラットフォームをサポートしています。この広範なクラウドストレージの対応により、ワークロード、アプリケーション、データをクラウドに簡単にバックアップできます。Commvault は、少数のアプリケーションからペタバイトクラスのデータまで、クラウドへのデータ移行を支援し、保護します。しかも、簡単に、効率よく行うことができます。

Commvault は、高速で信頼性の高いデータ保護とリカバリ、シンプルな管理、インフラストラクチャコストの低減で、データに新しい洞察を提供します。これにより、お客様はエンタープライズにあるすべてのデータ資産を活用することができます。

▶ データ保護の ABC: アーカイブ、バックアップ、クラウド

Commvault では、データ保護は ABC (アーカイブ、バックアップ、クラウド) を習うように簡単です。Commvault ソフトウェアはエンタープライズ全体にシンプルかつ拡張性があるデータ保護を提供し、コストとリスクを減らしながら、データとアプリケーションの可用性を高めます。

- A: アーカイブファースト(まずアーカイブ)** - プライマリストレージの費用を削減し、管理対象のデータを減らしてバックアップとリストア時間を短縮します。
- B: バックアップレス(データ量を減らしてバックアップ)** - スナップショットやアクティブ - アクティブストレージ クラスタなどの最新の技術でデータとアプリケーションの可用性を高めます。
- C: クラウドコネクト(クラウドへ接続)** - テープのコストと複雑さを回避し、データをクラウドにコピーすることで、ディザスタリカバリがシンプルに行えます。

Commvault ソフトウェアで
バックアップとリカバリを最新化

包括的でコスト効果の高い統合
プラットフォームソリューション
でバックアップとリカバリを最新
化します。

今すぐ読む



commvault.com/2bwU28l

▶ アーカイブ ファースト

アーカイブ ファーストにより、アクティブでないデータを低コストのセカンダリストレージに移動し、コストがかかる貴重なプライマリストレージリソースを解放します。プライマリストレージに保持するデータを減らすことで、バックアップとリカバリジョブの時間が減り、リカバリポイント目標 (RPO) とリカバリ時間目標 (RTO) 要件を引き下げながら、バックアップ ウィンドウ内に容易に作業を完了することができます。

多くの組織は、データ保護、アーカイブ、レポートのニーズを満たすため、それぞれ異なるポイント製品を利用しています。しかし、これは複雑さの原因となり、データのサイロ化のような管理の悩みは、データ保護を非効率的で費用が掛かり、難しいものにします。

Commvault は、1 回のデータ収集と共通のインフラストラクチャによってバックアップ、アーカイブ、レポートをまとめて処理できるので、サイロの問題をなくします。これにより、膨大なファイル、フォルダ、Microsoft Exchange メールが抱える問題を、ゼロ フットプリント アーカイブ、かつ、追加のオーバーヘッドなしで組織が解決することを可能にします。また、ファイルとメールを簡単に管理し、ユーザー定義のポリシーに基づいて、ディスク、テープ、クラウドなどの最もコスト効率の高いストレージに移動できるようにします。

Commvault ソフトウェアには統合されたレポート機能と高度な分析機能も含まれているので、企業は e ディスカバリー、規制コンプライアンスやその他のビジネスニーズに応えるため自社のデータを活用することができます。管理、保護されているすべてのデータは仮想レポジトリに保持されているので、必要に応じて迅速にリカバリ、アクセス、活用できます。

Commvault のアーカイブにより、以下のメリットが実現します。

データ管理の自動化とコスト削減：

- データ管理の包括的な手法によりポイント ソリューションを排除
- インフラストラクチャ、管理、サポートにかかるコストを削減
- 管理とポリシーを単一のコンソールに統合して最大の生産性を得る
- 関連するデータのみを保持できるので、ストレージの最適化が可能

管理のシンプル化と運用の改善：

- ネットワーク上を移動するデータを少なくし、システムへの影響を減らすことでインフラストラクチャ要件を下げ、ディスク I/O への影響を改善
- バックアップ ウィンドウを短縮してサーバーのパフォーマンスを向上
- 最適なシステム パフォーマンスとトランスペアレントなエンド ユーザー アクセスにより、ユーザー レベルと管理者レベルで生産性を向上

ディスカバリーの要件を満たし、リスクを低減：

- 単一のクエリ データ レポジトリと一元的な削除ポイントにより、法務チームに向けたデータ保存、リーガル ホールド、ディスカバリ プロセス全体を合理化

アーカイブ ファーストのメリット

- システム全体のストレージコストの削減
- プライマリストレージへの負荷の低減
- 圧縮、データ重複排除、データの破棄による優れたデータコントロール
- 時間とリソース要件の削減
- ライセンスコストと管理コストの最小化

- レビュー プロセス中にデータの冗長性を排除してサードパーティのコストを低減
- ビジネス、コンプライアンス、または証拠の価値を持つデータのみを保持し、これらの基準を満たさないデータを単一のデータソースから防衛的に削除してリスクを軽減
- 情報がバランスポイント標準を満たすため、コスト効果の高い長期保持を可能に

▶ バックアップレス

データとアプリケーションの可用性を高めるための 2 番目の方法は、スナップショットや高可用性ソリューションなど、最新のデータ保護技術を活用することです。Commvault のスナップショット管理を使用すれば、従来の、すなわちレガシーのバックアップとリカバリのニーズを減らしながら、マルチベンダーストレージの混在を含め、使用するストレージアレイを自由に決定することができます。

高速なアプリケーションリカバリ

Commvault のスナップショット管理技術は、従来のスナップショットソリューションとは異なり、マルチベンダーのストレージ、ファイルシステム、アプリケーション、ハイパーバイザーを含む、広範なエンタープライズ環境を効率的に保護します。これにより、管理者はアプリケーションやストレージプラットフォームにかかわらず、一貫性のあるプロセスとユーザーインターフェイスを使用してスナップショットを開始できるため、管理を大幅にシンプルにすることができます。Commvault ソフトウェアはホストアプリケーション、異種ハードウェアアレイと緊密に統合し、アプリケーションとの整合性があるスナップショットを作成し、コンテンツをインデックス化します。また、オプションで、バックアップまたはディザスタリカバリコピーをセカンダリのディスク、テープ、またはクラウドストレージに保存することができます。

さらに、ワークフローの自動化機能により、複雑な、または繰り返し発生する手動のデータ管理タスクを完全に自動化できます。予め作成されている Commvault のスナップショットリカバリワークフローでカバーされない、非標準の構成を持つ環境では、ワークフローの自動化ツールにより、直感的なグラフィカルユーザーインターフェイスを使って、特定の順序または決定ツリーに個別タスクをまとめたカスタムワークフローをすばやく作成できます。その結果、マルチベンダーとマルチアプリケーション環境の保護を大幅にシンプルに行うことができます(例: SAP® with Oracle®, カスタムアプリケーションなど)。

Commvault は管理下のすべてのスナップショットコピーを自動的にインデックス化し、スナップショット内とスナップショット間の直観的な検索とアイテム単位のリカバリを可能にします。スナップショット技術は Commvault のバックアッププロセス、仮想レポジトリと統合されているので、ファイル、オブジェクト、アプリケーション、データベースの高速で自動化されたリカバリを、複雑なスクリプトや統合されていないリカバリツールを使用することなく実行可能です。

アプリケーションの可用性の向上

多くのミッションクリティカルなアプリケーションでは、データへのアクセスができない障害が発生すると、アプリケーションが中断され、(おそらく別のサイトにある)別のデータコピーへの手動フェイルオーバーが発生する可能性があります。Commvault ソフトウェアは、ローカルと近距離環境でアクティブ - アクティブ ストレッチ クラスタを提供します。マルチパスソフトウェアにより、レプリケー

IDC ホワイトペーパー - The Business Value of Commvault Software:2016 Customer Survey Analysis

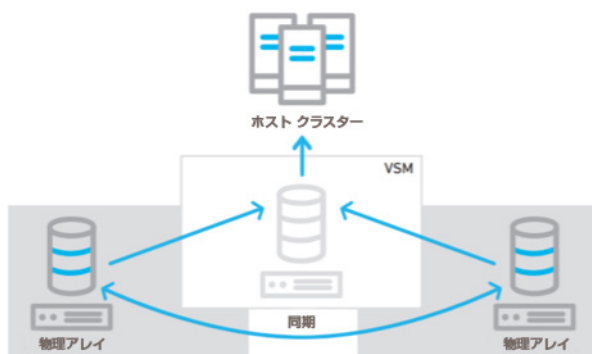
Commvault ソフトウェアのビジネス価値に関する IDC のレポートをお読みください。

今すぐ読む



commvau.lt/1T1wPu6

トしたデータへの最短パスでのアプリケーション アクセスが可能になり、最高のパフォーマンスが実現します。アプリケーションは手動のフェイルオーバーを回避し、ローカルまたは近距離のサイト間でデータのセカンダリ コピーにアクセスできます。これにより、データへのアクセスを確保しながら高い可用性と継続的な運用が実現し、クリティカルなビジネス アプリケーションの可用性と整合性を確実にします。



Commvault は、データセンター間のアクティブ - アクティブ ストレージ クラスターを提供するためのシンプルな方法を提案します。ストレージ サイトのフェイルオーバーはホストに対してトランスペアレントで、アクティブ化するために再構成もダウンタイムも必要ありません。これにより、ストレージの観点から実質的にゼロのレベルの事業継続性を可能にします。

ストレージの回復性とデータの可用性における最新の進歩は、Commvault のストレージ クラスタ技術に見ることができます。Commvault のクラスタ技術では、2 つの本番サイトがあり、それぞれがすべてのデータのアクティブ コピーを保持します。いずれかのサイトで障害が発生した場合、データは透過的に他方のサイトで利用可能になり、フォール バックやフェイルオーバーの必要がありません。

Commvault ソフトウェアは高可用性をシンプルに、そして自動化し、ミッションクリティカルなデータとアプリケーションの継続的運用を実現します。仮想化コントローラーがなくても、アクティブで最新のストレージ ボリュームを本番アプリケーションで利用できます。

Commvault は、よりシンプルな事業継続性の確保を求めている組織に対し、システムとデータセンター間のノンストップの運用とワークロードのモビリティを現実的なものにします。シンプルで、自動化された運用や、より高い柔軟性、信頼性、スケーラビリティを提供し、ミッションクリティカルなデータとアプリケーションのダウンタイムをなくして、比類のない回復性を実現します。アプリケーションの可用性が高いということは、従来のバックアップやリカバリ方法への依存度を下げ、それに伴う劣った RTO や RPO を排除することができます。

Commvault クラスタのメリット

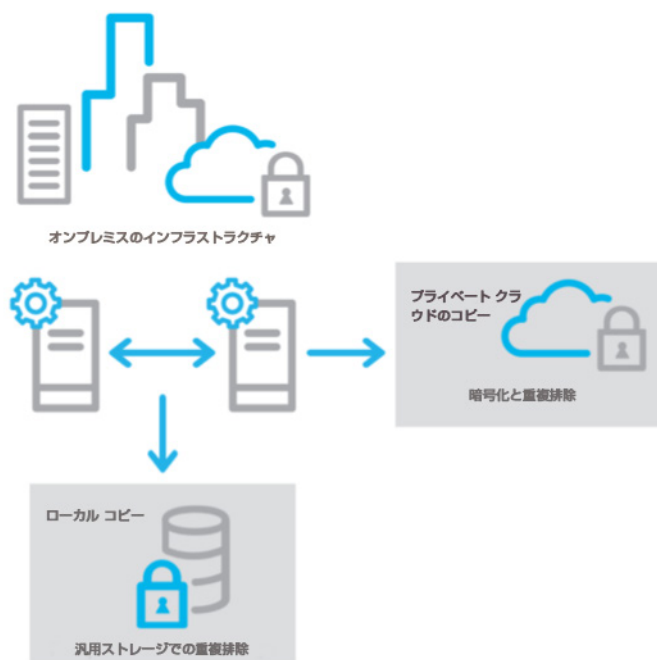
- 主要なアプリケーションの継続運用が可能
- 中断のないノンストップのデータ アクセスを提供
- ダウンタイムなしで、必要に応じてシステムを更新
- データまたはアプリケーションを移動して効率を向上

▶ クラウド コネクト

ディザスタリカバリ (DR) は、あらゆるデータ保護戦略にとって重要な要素です。これまでの DR 手法の 1 つは、テープにバックアップし、そのテープをオフサイトに移動することでした。これは、これまで受け入れられてきた従来の DR 手法ですが、運用と設備投資の両方で大きなコストがかかります。バックアップの管理、オフサイトでのテープ交換の調整、テープ取得の要求、データ リストア プロセスの開始には、人手が必要です。また、テープを取得し、取得、移送待ちにか

なりの時間が費やされるため、データやアプリケーションのリストア要求には数時間から数日かかる場合があります。リカバリ時間の目標 (RTO) を改善し、コストを削減するためのより良いアプローチは、プライベートクラウドの利用です。

Commvault ソフトウェアは、パブリッククラウド、プライベートクラウド、ハイブリッドクラウドを他のバックアップターゲットと同様に扱うことができ、ローカルディスクやその他のデバイスと同一のデータリカバリ / 保持ポリシーを適用することが可能です。バックアップ / リカバリを支えるセキュリティ、暗号化、重複排除などのすべての基盤技術は、クラウドでも使用できるため、複雑なスクリプトの作成、ソフトウェアの追加、サードパーティ API との接続性などについて心配する必要はありません。予め作成されたワークフローとシンプルなイメージ作成によって、すべての機能がひとつのエンドツーエンドソリューションに統合されており、バックアップコストとリスクの低減を同時に実現します。



さらに、Commvault ソフトウェアは 25 種類以上のクラウドストレージプラットフォームをサポートしています。この広範なクラウドストレージの統合により、ワークロード、アプリケーション、データをクラウドに簡単にバックアップできます。実際に、Commvault は、AWS、Microsoft Azure、VMware をはじめとする複数の VM / クラウドプラットフォームに対応したクラウド管理ソリューションを提供しています。この統合アプローチにより、お客様は VM のプロビジョニング、保護、廃止を自動的に行い、アジリティ、効率性、コストパフォーマンスに優れた仮想インフラストラクチャを実現できます。

クラウドベースのディザスタリカバリソリューションのメリット

- 高速なリカバリ時間。スタッフは、オフサイトの倉庫からテープを取り出し、送り返されるのを待つ必要はありません。
- 設備投資の削減。オンサイトのテープライブラリの費用とその電源、冷却、スペースにかかるコストがなくなります。
- 重要なプロジェクトのためにスタッフの貴重な時間を割くことができます。スタッフは、テープのラベル付け、分類、管理をする負担がなくなります。



▶ データ保護をリーダーに任せる

アーカイブファースト、バックアップレスから、クラウドコネクタまで、データ保護のABCを容易にするためのシンプルでスケーラブルなソリューションを提供します。プラットフォームやアプリケーションが何であれ、Commvaultはコストを削減しながら高いデータの可用性を提供します。

Commvaultは、業界アナリストであるGartnerによって、過去7年連続で『Magic Quadrant for Data Center Backup and Recovery Solutions』のリーダーとして認められており¹、世界中の企業から、データ保護と情報管理ソリューションの信頼できるソースと見なされています。Commvaultのソフトウェアを使用すれば、いつでもどこでもあらゆるデータを保護し、アクセスして使用することが可能です。

2017 Gartner Magic Quadrant
for Data Center Backup and
Recovery Solutions

クラウドやあらゆるインフラストラクチャでCommvaultがバックアップとリカバリの手法をリードしている理由をお読みください。

今すぐ読む



[commvault.com/itleaders](https://www.commvault.com/itleaders)

1 Gartner Inc. 『Magic Quadrant for Data Center Backup and Recovery Solutions』 (Dave Russell, Robert Rhame, Pushan Rinnen 著、2017年7月)

▶ データを強力な戦略的資産に変え、いつでもどこでもあらゆるデータを保護し、アクセスして使用することを可能にするデータ保護と情報管理ソリューションを利用できます。
詳細については、[commvault.com](https://www.commvault.com) にアクセスしてください。

© 2018 Commvault Systems, Inc. All rights reserved. Commvault、Commvault とロゴ、「C hexagon」のロゴ、Commvault Systems、Commvault OnePass、CommServe、CommCell、IntelliSnap、Commvault Edge、および Edge Drive は、Commvault Systems, Inc. の商標または登録商標です。その他すべてのサードパーティのブランド、製品、サービス名、商標、または登録サービスマークは、それぞれの所有者の所有物であり、これらの所有者の製品またはサービスを識別するために使用されます。すべての記載は通知なしに変更される場合があります。

COMMVault 



▶ COMMVAULT SYSTEMS JAPAN株式会社 〒141-6008 東京都品川区大崎2-1-1 THINKPARK TOWER 8F

WWW.COMMVault.COM | PHONE: 03-5747-9610 | JPSALES@COMMVault.COM
© 2018 COMMVAULT SYSTEMS, INC. ALL RIGHTS RESERVED.